

小規模事業者 I T 機器等導入支援事業補助金の活用事例 ①

事例 1 勤怠管理・給与計算ソフト導入による業務時間の効率化

【物品賃貸業／法人】

(取組前)

- コロナ禍により、観葉植物のレンタル部門は減収が続いており、ネット販売の強化等を行いたい。
- 手書き書類をデジタル化して、削減した時間を販売強化に充てたい。



【取組】

- ・勤怠管理、給与計算ソフト（PC含む）の導入



【結果・見込み】

- 給与計算の業務時間が 1 / 3 になった。
- 浮いた時間を非対面事業の効果に充てることで月 20 万円の売上増を見込み、減収分をカバーする。

事例 2 リモートアクセス環境の整備

【情報通信業／法人】

(取組前)

- コロナ禍により、リモートワークを導入しているが、スタッフ間の作業の分担や結合作業に手間がかかっている。
- 受注先のサーバーにログインして作業を行うケースが増えており、リモート環境ではセキュリティ上の問題がある。



【取組】

- ・分散作業を可能とするウェブアプリの導入
- ・サーバーの新設を含めたバーチャル作業環境の構築



【結果・見込み】

- リモート環境でのセキュリティーが向上した。
- 作業環境の合理化による受注可能件数の増により、年 100 万円の売上増を見込む。

小規模事業者 I T 機器等導入支援事業補助金の活用事例 ②

事例3 POSレジ・キャッシュレス決済導入による事務効率化

【飲食・製造小売業／個人事業主】

(取組前)

○売上の集計は店主が手作業で行っていた。

○売上集計を自動化すると同時に売上情報を分析し、時間短縮や廃棄・仕入数の最適化を図りたい。



【取組】

- ・POSレジ機材（キャッシュレス対応含む）の導入



【結果・見込み】

○月10時間要した集計時間が0になる。

○売上情報の分析による廃棄・仕入数の最適化や、顧客情報のデータベース化により、年20%増の売上増を見込む。

事例4 ECサイトの構築

【小売業／個人事業主】

(取組前)

○来店者数の減少が続いており、ECサイトの整備等により、売上を増大させたい。



【取組】

- ・ECサイトの構築による既存事業の拡充



【見込み】

○3年後に年400万円の売上増を見込む。

※補助事業者が特定できないよう、取組内容や実績値は適宜加工をしています。

※同時に複数の取組を行うことも可能です。